

動力プレス機械 特定自主検査事業内検査者研修 参加要項

日 程 HPをご確認ください

定 員 各回 **24名**(郵送による先着順受付です。空き状況についてはお電話でお問い合わせください。)

受講料 **85,800円** ※受講料は、当方からの受講可能の連絡後にお振り込みください。
※受講料にはテキスト、資料代、消費税が含まれます。

受講資格 ※下表のいずれかの条件を満たすこと。

受講資格要件

- ① 学校教育法による大学又は高等専門学校において工学に関する学科を専攻して卒業した者で、動力プレスの点検若しくは整備の業務に2年以上従事し、又は動力プレスの設計若しくは工作の業務に5年以上従事した経験を有するもの
- ② 学校教育法による高等学校において工学に関する学科を専攻して卒業した者で、動力プレスの点検若しくは整備の業務に4年以上従事し、又は動力プレスの設計若しくは工作の業務に7年以上従事した経験を有するもの
- ③ 動力プレスの点検若しくは整備の業務に7年以上従事し、又は動力プレスの設計若しくは工作の業務に10年以上従事した経験を有するもの
- ④ 労働安全衛生法別表第18第2号に掲げるプレス機械作業主任者技能講習を修了した者で、動力プレスによる作業に10年以上従事した経験を有するもの
- ⑤ その他厚生労働大臣が定める者(詳細はお問い合わせください)

※ 受講資格が①、②の場合は卒業証明書、卒業証書いずれかの写しを添付してください。受講資格が④の場合は修了証の写しを添付してください。(添付書類が不足している場合受け付けできません。)

カリキュラム

1日目	2日目	3日目
	8:45～ 開場・受付	8:45～ 開場・受付
10:15～ 受付 10:30～ オリエンテーション 11:00～ I 関係法令	9:00～ II 動力プレスの検査 (続き)	9:00～ III 実技研修
12:30～ 昼休憩	11:50～ 昼休憩	13:10～ 昼休憩
13:20～ II 動力プレスの検査 (講義) 16:30～ チェックリスト提出について(説明)	12:40～ II 動力プレスの検査 (続き) 16:40～ 実技研修の準備(説明)	14:00～ 実技研修 16:00～ 実技研修の評価 17:50～ 筆記試験
17:00 終了	17:00 終了	18:50 終了

※ 予定であり変更することがあります。3日目の試験は途中退出が可能ですが。

動力プレス機械

特定自主検査事業内検査者研修 申込書

まずはFAX(052-682-6209)をお送りください

※ 中災防 使用 欄	受講審査			
	受講回数			
	受講番号			
	受付月日			
①受講希望回	第1希望 第 回 月 日～ 月 日	第2希望 第 回 月 日～ 月 日		
②受講者氏名	フリガナ 印	③生年月日 (昭和・平成) 年 月 日		
④受講者現住所	〒 都道府県 TEL			
⑤受講者勤務先	フリガナ	入社年月日 (昭和・平成) 年 月 日		
	事業場名			
	部課・役職	業種 (欄外業種分類表の英字を記入)		
	所在地		〒	
	学歴・資格	経験		
⑥受講資格 (※「動力プレスの点検」について日常点検は含まれません) 右の番号 (1~4)経験内容(イ・ロ)に○をつける。	1. 大学又は高等専門学校において工学に関する学科を専攻して卒業 (※卒業証明書、卒業証書いずれかの写しを添付)	イ. 動力プレスの点検若しくは整備の業務に従事した期間 (2)年以上		
	2. 学校教育法による高等学校において工学に関する学科を専攻して卒業 (※卒業証明書、卒業証書いずれかの写しを添付)	ロ. 動力プレスの設計若しくは工作の業務に従事した期間 (5)年以上		
	3. 上記1. 2.以外(経験のみ)	イ. 動力プレスの点検若しくは整備の業務に従事した期間 (4)年以上		
	4. プレス機械作業主任者技能講習を修了(修了証を添付)	ロ. 動力プレスの設計若しくは工作の業務に従事した期間 (7)年以上		
	5. その他 ()を修了	イ. 動力プレスの点検若しくは整備の業務に従事した期間 ()年以上		
		ロ. 動力プレスの設計若しくは工作の業務に従事した期間 ()年以上		
⑦最終学歴	学校	学科卒業 (⑥の資格が1・2の場合のみ記入必要)		
⑧連絡担当者	氏名	所属部課	TEL	
通信欄	※請求書を希望する方は レ点をお願いします。 □			

ご記入いただいた個人情報につきましては、当協会が責任を持って管理し、申込いただいたサービスの的確な実施のために使用するほか、当協会が行う各種セミナー、出版する図書、コンクールへの応募勧奨、アンケートのご案内、その他公益的な観点からの情報の提供等に利用することができます。個人情報の二次利用に同意されない場合は、□にチェックマークをご記入ください。□

業種分類表 :複数にまたがる場合は主な1種を記入ください。

A 農林漁業	F 製造業(化学・石油・ゴム)	K 運輸・通信業	P 洗濯・理美容・浴場
B 鉱業	G 製造業(鉄鋼)	L 卸・小売・飲食	Q 廃棄物処理
C 建設業	H 製造業(非鉄金属等)	M 金融・保険	R 自動車整備・機械等修理
D 製造業(食料品等)	I 製造業(機械関連)	N 医療・福祉	S 建物サービス、警備、派遣等
E 製造業(繊維・衣服等)	J 電気・ガス・熱・水道業	O 教育・学習支援	T その他

	職 種	従事期間	従事していた業務内容 (申込時注意事項を参考に具体的に記載してください!例:「プレス作業」のみは×)	
⑨動力プレスの点検・整備、設計・工作の業務又はプレス作業の内容及び従事期間 (※日常点検は含まれません。申込時注意事項を参考に具体的に記載してください。)	イ. 点検・整備 ロ. 設計・工作 ハ. プレス作業	昭和・平成 年 月から 昭和・平成・令和 年 月まで (年 ケ月)		
	イ. 点検・整備 ロ. 設計・工作 ハ. プレス作業	昭和・平成 年 月から 昭和・平成・令和 年 月まで (年 ケ月)		
⑩事業場に係る調査事項	1. 従業員数	名	2. プレス作業常時使用労働者数	名
	3. プレス保全課(プレスの点検・整備の業務を専門に担当している課)又は、これに類する職制		有・無	
	4. 動力プレスの保有台数 (※3台未満の場合、ご受講が出来かねます。)	ポジチブクラッチ 台 フリクションクラッチ 台	液圧プレス 台 その他 台	
	5. 動力プレスのトン数別保有台数	t 台、 t 台、	t 台、 t 台、	t 台 t 台
	6. 動力プレスの生産台数	台		

上記②～⑩のとおり相違ないことを証明します。

令和 年 月 日

所 在 地
会社または事業場名
代 表 者

社印

動力プレス特自検事業内検査者研修 受講票

所在地 (住所)	〒
会社名 部課名 ※自宅宛の場合 は記入しない	
担当者 ご氏名	様

注意事項:
左欄のあて先に受講票等を
送付します。
正確にご記入ください。

問合せ先:
中部安全衛生サービスセンター
TEL 052-682-1731
FAX 052-682-6209

裏面に氏名
を記載した
写真を貼付

縦 35mm
横 30mm

受回 講 數	※ 第 回	受 番	講 號	※ 第 号	受 講 年 月 日	※ ～
受講者 氏 名	フリガナ				生 月 年 日	(昭和・平成) 年 月 日
出席印	※第1日	※第2日	※第3日	研 会 修 場		中部安全衛生サービスセンター 名古屋市熱田区白鳥1-4-19

注 1. 本票は講習当日に持参し、受付に提出ください。 2. ※欄は記入しないでください。 3. 筆記試験後も使用します。大切に保管ください。

申込み方法

受講ご希望の方は、申込書に必要事項を記入のうえ、受講票部分に写真を貼付し、資格確認証明書類を添えて郵送ください。

(送付先: 〒456-0035 名古屋市熱田区白鳥1-4-19 中部安全衛生サービスセンター)

申込書の審査・受講の決定

- 受講資格の有無について申込書類の審査を行います。
- 審査において申込書類に不足・不備などなく審査を通過された方には、「正式受付のご連絡」を送付します。
通常FAXによりご連絡しますので、FAX番号の記入をお願いします。
(送付後1週間以上「正式受付のご連絡」による連絡が無い場合はお電話にてお問い合わせください。)
- 当方より「正式受付のご連絡」がお手元に届いた後に受講料のお振り込みをお願いします。
- ご指定の宛先へ、講習の2週間～1週間前に受講票及び受講・交通の案内等を送付します。
受講票の指定場所に顔写真を貼付ください。

ご注意ください!!

- *記入事項等に虚偽が判明した場合は、講習修了後でも無効とし、本件講習に係る再受講は認めません。
- *受講資格により受講不可となった場合申込取消となり、この場合は受講料を返却します。
(規定により一律返金振込手数料440円を受講料から差し引かせていただきますのでご了承ください。)

参加費について

当方より送付する「正式受付のご連絡」を確認後、開催2週間前までに受講料のお振り込みをお願いします。
受講料は前納となっております。振込先は「正式受付のご連絡」に記載されています。

キャンセル料

お申し込み後、開講日から起算して7日前以降に参加の取り消しをされた場合は、原則として次のとおり取消料金を申し受けます。※返金の場合は振込手数料440円を差し引いてお返しします。

開講日から起算して7日前から開講日前日までの取り消し	受講料の 30%
開講日当日以降の取り消し	受講料の 100%

受講に当たっての注意事項

- 研修3日目の実技研修では、作業着(上下)、安全靴、ヘルメット、軍手が必要となります。
各自でご用意ください。
- 事業内検査者の資格を得るには、研修3日目に行う筆記試験に合格のうえ、自社内のプレス機械(特自検対象のもの3台分)を検査した結果を提出いただき、審査において十分な検査能力を持つことが認められる必要があります。

申込時注意事項

- 申込書は①～⑩欄まですべて記入し、代表者証明印を押印したものを添付書類とあわせてFAXください。
- ⑥欄の受講資格が1,2の場合は卒業証明書、卒業証書いずれかの写しを添付してください。受講資格が4の場合は修了証の写しを添付してください。(添付書類が不足している場合受け付けできません。)
- ⑨欄の「動力プレスの点検」には、プレス作業開始前、作業中、作業後などの日常点検は含まれません。
- ⑦の最終学歴欄は、⑥の受講資格が1又は2の場合にのみ記入が必要です。
- ⑨欄の「従事していた業務内容」は、次の記載例に留意して正確にご記入ください。

受講資格に該当する業務内容の例として次のようなものが挙げられます。以下のイ～ハ等に掲げられる
プレス業務に係る業務割合も併せてご記入ください。

- イ. 点検・整備業務とは、巡回機能点検、修理のための分解・組立、部品交換、調整、試運転及び運転検査など。
- ロ. 設計・工作業務とは、全体設計、部分設計、部品設計及び改造設計や、製造のための組立、調整など。
- ハ. プレス作業とは、プレスによる加工(製品名、加工方法等を記入する)など。

- 次の各装置等に関する業務は、動力プレスの点検、整備、設計及び工作的業務には該当しません。

- ①金型、②材料供給・排出装置、③プレス機械またはシャーの安全装置、④シャー

- ⑩欄4. における「動力プレス」とは、金型を介して原材料を曲げ、せん断、その他の成形をする機械のうち、労働安全衛生規則第147条の適用を受ける機械を除いたものを指します。

その他注意事項

- 本講習および修了考査では遅刻は認めていません。必ず各科目的開始前までに着席するようお願いします。
万一、開始時間を過ぎても着席されていない場合は欠席扱いとなり修了考査の受験ができません。
- 受講当日は、会場の受付で受講票(顔写真を貼付してください)の提示、本人確認および受付印を受けてください。
- 申込内容の変更(受講者の変更、受講の取り消し又は受講回の変更等)の場合は、直ちに書面(FAX)でご連絡ください。

センターご案内



- ・地下鉄名城線「熱田神宮西」下車 4番出口 徒歩8分
- ・名鉄「神宮前」下車
西口出口より熱田神宮境内を通り抜けて徒歩15分
- ・JR「熱田」下車
 - ① 徒歩15分～20分
 - ② 市バス「熱田駅西」金山25「野跡駅」方面、幹神宮2「権野」方面行き乗車 約3分 「白鳥橋」下車 徒歩3分